



# 平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年10月22日

上場取引所 名

上場会社名 未来工業株式会社

コード番号 7931 URL <http://www.mirai.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 瀧川 克弘

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 相崎 有平

TEL 0584-68-1200

四半期報告書提出予定日 平成22年11月4日

配当支払開始予定日

平成22年11月26日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年3月21日～平成22年9月20日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	12,813	3.4	957	61.6	943	61.2	493	570.0
22年3月期第2四半期	12,395	—	592	—	585	—	73	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	20.58	—
22年3月期第2四半期	2.91	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	48,566	38,758	79.7	1,614.55
22年3月期	48,997	38,590	78.6	1,607.63

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 38,692百万円 22年3月期 38,527百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00
23年3月期	—	14.00	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	14.00	28.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

## 3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年3月21日～平成23年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,227	2.8	2,054	15.5	1,999	16.5	1,113	131.4	46.44

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年3月期2Q 25,607,086株 22年3月期 25,607,086株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 1,641,962株 22年3月期 1,641,654株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年3月期2Q 23,965,243株 22年3月期2Q 25,295,861株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、以下の事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

(1) 新設住宅着工状況の動向

(2) 原材料の調達及びその市況の動向

## 添付資料の目次

1 . 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
( 1 ) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
( 2 ) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
( 3 ) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2 . その他の情報 .....	3
( 1 ) 重要な子会社の異動の概要 .....	3
( 2 ) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
( 3 ) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
3 . 四半期連結財務諸表 .....	4
( 1 ) 四半期連結貸借対照表 .....	4
( 2 ) 四半期連結損益計算書 .....	6
( 第2四半期連結累計期間 ) .....	6
( 3 ) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
( 4 ) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
( 5 ) セグメント情報 .....	8
( 6 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
4 . 補足情報 .....	10
平成23年3月期 第2四半期決算短信資料 .....	10

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間における我が国の経済は、アジア向け輸出関連企業の業績回復を中心として、一部に景気の持ち直しの動きが見られたものの、円高の進行や株式市況の低迷傾向が強まるなど、依然として景気の先行きへの不透明感が払拭できないまま推移いたしました。

当社グループの事業関連である住宅建築業界では、雇用環境が依然として厳しいことから住宅の買い控え傾向は依然として強く、住宅着工戸数は前年に引き続き低迷した状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは継続的な新製品の市場投入に加え、活発な営業活動を展開した結果、売上高は128億13百万円と前年同四半期に比べ4億18百万円(3.4%)の増収となりました。利益につきましては、減価償却費の減少等のコスト削減により営業利益は9億57百万円と前年同四半期に比べ3億65百万円(61.6%)の増益、経常利益は9億43百万円と前年同四半期に比べ3億57百万円(61.2%)の増益となり、四半期純利益は4億93百万円と前年同四半期に比べ4億19百万円(570.0%)の増益となりました。

事業の種類別セグメントの状況は、以下の通りであります。

#### (電材事業)

電線管類及び附属品につきましては、太陽光発電の屋外配線に最適な耐候性に優れた合成樹脂製可とう電線管「ミラフレキ」や塩ビ管「J管」が増加した結果、53億30百万円と前年同四半期に比べ1億10百万円(2.1%)の増収となりました。

配線ボックス類につきましては、新製品を投入した「ウォルボックス」や「電力計ボックス」等が伸長した結果、14億90百万円と前年同四半期に比べ37百万円(2.6%)の増収となりました。

スイッチ類につきましては、「J-WIDE」等の配線器具が増加した結果、16億80百万円と前年同四半期に比べ4百万円(0.3%)の増収となりました。

その他の電材につきましては、猛暑の影響からエアコン関連部材が増加した結果、20億24百万円と前年同四半期に比べ11百万円(0.6%)の増収となりました。

以上の結果、電材事業の売上高は105億26百万円と前年同四半期に比べ1億64百万円(1.6%)の増収となりました。

営業利益につきましては、減価償却費の減少等のコスト削減により10億72百万円と前年同四半期に比べ2億51百万円(30.6%)の増益となりました。

#### (管材事業)

管材事業につきましては、主力製品群である「ミラベックス」等の給水給湯用の樹脂管類とその継手が減少した結果、売上高は12億87百万円と前年同四半期に比べ1億12百万円(8.0%)の減収となりました。その結果、18百万円の営業損失(前年同四半期の営業損失は29百万円)となりました。

#### (その他の事業)

その他の事業につきましては、ケーブルテレビ事業が新規加入者獲得による増収に加え、「樹脂成形用金型・製造機械」の売上が前年同四半期の落ち込みから大きく増加したため、売上高が9億98百万円と前年同四半期に比べ3億65百万円(57.8%)の増収となりました。営業利益は1億45百万円と前年同四半期に比べ87百万円(151.1%)の増益となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べて4億31百万円減少し、485億66百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金は3億69百万円増加したものの、有形固定資産の取得額を上回る減価償却額により有形固定資産が5億78百万円減少したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて5億99百万円減少し、98億7百万円となりました。その主な要因は、仕入高減少により支払手形及び買掛金が5億55百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて1億68百万円増加し、387億58百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金が1億57百万円増加したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの事業関連である住宅建築業界が、住宅着工戸数や設備投資の動向から大きな改善が見込めないため、現時点における平成23年度3月期の連結・個別業績予想につきましては、平成22年10月15日に公表しました業績予想に変更はありません。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### (簡便な会計処理)

##### たな卸資産の評価方法

四半期連結会計期間末のたな卸高については、一部実地たな卸を省略し、前連結会計年度末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法による算定する方法によっております。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

#### (会計処理基準に関する事項の変更)

##### 完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

第1四半期連結会計期間より「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を適用し、第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から工事進行基準を適用しております。

なお、工事進行基準の適用要件を満たす工事契約が存在しないため、すべての工事について工事完成基準を適用しており、これにより損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	18,129	17,760
受取手形及び売掛金	7,747	7,919
商品及び製品	2,980	3,107
原材料及び貯蔵品	626	645
繰延税金資産	462	453
その他	1,044	937
貸倒引当金	11	10
流動資産合計	30,979	30,814
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,560	3,706
機械装置及び運搬具(純額)	1,458	1,646
土地	6,557	6,557
建設仮勘定	194	196
その他(純額)	800	1,043
有形固定資産合計	12,571	13,150
無形固定資産		
投資その他の資産	136	111
投資有価証券	852	798
繰延税金資産	570	589
長期預金	2,500	2,651
その他	1,024	932
貸倒引当金	67	49
投資その他の資産合計	4,879	4,921
固定資産合計	17,586	18,183
資産合計	48,566	48,997
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,773	4,329
短期借入金	355	450
1年内返済予定の長期借入金	393	320
未払法人税等	377	570
役員賞与引当金	18	37
その他	2,255	2,169
流動負債合計	7,174	7,878
固定負債		
長期借入金	984	897
再評価に係る繰延税金負債	255	255
退職給付引当金	862	789
役員退職慰労引当金	224	206
その他	305	379
固定負債合計	2,633	2,529
負債合計	9,807	10,407

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月20日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月20日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,067	7,067
資本剰余金	8,913	8,913
利益剰余金	26,256	26,098
自己株式	1,225	1,225
株主資本合計	41,012	40,855
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10	4
土地再評価差額金	2,319	2,319
為替換算調整勘定	11	12
評価・換算差額等合計	2,319	2,327
少数株主持分	65	62
純資産合計	38,758	38,590
負債純資産合計	48,566	48,997

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年3月21日 至平成21年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月21日 至平成22年9月20日)
売上高	12,395	12,813
売上原価	8,218	8,333
売上総利益	4,177	4,479
販売費及び一般管理費		
運賃	665	672
貸倒引当金繰入額	3	20
役員報酬	84	77
給料及び手当	1,427	1,418
役員賞与引当金繰入額	14	18
役員退職慰労引当金繰入額	36	17
その他	1,351	1,296
販売費及び一般管理費合計	3,584	3,521
営業利益	592	957
営業外収益		
受取利息	19	15
受取配当金	4	3
保険事務手数料	8	8
作業くず売却益	3	3
その他	45	33
営業外収益合計	80	65
営業外費用		
支払利息	20	16
売上割引	55	57
その他	12	5
営業外費用合計	87	80
経常利益	585	943
特別利益		
固定資産売却益	-	0
補助金収入	2	-
その他	0	-
特別利益合計	3	0
特別損失		
固定資産除却損	36	8
投資有価証券評価損	102	65
その他	4	0
特別損失合計	143	73
税金等調整前四半期純利益	444	870
法人税、住民税及び事業税	378	380
法人税等調整額	10	6
法人税等合計	368	374
少数株主利益	2	3
四半期純利益	73	493



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年3月21日 至平成21年9月20日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年3月21日 至平成22年9月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	444	870
減価償却費	995	887
退職給付引当金の増減額(は減少)	78	73
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	3	17
役員賞与引当金の増減額(は減少)	28	18
貸倒引当金の増減額(は減少)	2	19
受取利息及び受取配当金	23	19
支払利息	20	16
投資有価証券評価損益(は益)	102	65
固定資産除却損	36	8
売上債権の増減額(は増加)	673	171
たな卸資産の増減額(は増加)	265	147
仕入債務の増減額(は減少)	1,279	555
その他	309	22
小計	1,593	1,661
利息及び配当金の受取額	37	14
利息の支払額	20	16
法人税等の支払額	23	560
法人税等の還付額	467	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,054	1,099
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	390	465
定期預金の払戻による収入	894	153
有形固定資産の取得による支出	557	281
有形固定資産の売却による収入	10	0
投資有価証券の取得による支出	0	100
貸付けによる支出	5	50
貸付金の回収による収入	7	7
その他	90	115
投資活動によるキャッシュ・フロー	131	852
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(は減少)	41	95
長期借入れによる収入	200	366
長期借入金の返済による支出	185	207
社債の発行による収入	68	-
社債の償還による支出	79	69
自己株式の取得による支出	0	0
配当金の支払額	354	335
財務活動によるキャッシュ・フロー	391	341
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,531	95
現金及び現金同等物の期首残高	15,602	17,558
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,134	17,463

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間(自平成21年3月21日 至平成21年9月20日)

	電材事業 (百万円)	管材事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	10,362	1,399	632	12,395	-	12,395
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	25	25	(25)	-
計	10,362	1,399	657	12,420	(25)	12,395
営業利益又は営業損失( )	820	29	57	849	(256)	592

当第2四半期連結累計期間(自平成22年3月21日 至平成22年9月20日)

	電材事業 (百万円)	管材事業 (百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	10,526	1,287	998	12,813	-	12,813
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	25	25	(25)	-
計	10,526	1,287	1,023	12,838	(25)	12,813
営業利益又は営業損失( )	1,072	18	145	1,199	(241)	957

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各事業の主な製品又は事業内容

事業区分	主要製品
電材事業	合成樹脂製可とう電線管、合成樹脂製可とう電線管附属品、ケーブル配線ボックス等の電設資材、スイッチ等の電気機械器具等
管材事業	サヤ管、架橋ポリエチレン給水管、水栓ジョイントボックス等
その他の事業	金型・機械の製造販売、不動産(貸ビル、貸工場等)の賃貸業、運送業等

〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間(自平成21年3月21日 至平成21年9月20日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成22年3月21日 至平成22年9月20日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間(自平成21年3月21日 至平成21年9月20日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間(自平成22年3月21日 至平成22年9月20日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

( 6 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

#### 平成 23年3月期 第2四半期 決算短信資料

##### 1-1. 業績と今期予想(連結)

科目	21年3月期		22年3月期		22年3月期 第2四半期		23年3月期 第2四半期		23年3月期予想	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
売上高	百万円 28,824	% △ 9.8	百万円 25,523	% △ 11.5	百万円 12,395	% △ 15.8	百万円 12,813	% 3.4	百万円 26,227	% 2.8
営業利益	1,417	△ 65.0	1,778	25.4	592	△ 43.2	957	61.6	2,054	15.5
経常利益	1,378	△ 65.2	1,716	24.5	585	△ 43.3	943	61.2	1,999	16.5
当期(四半期) 純利益	713	△ 70.2	481	△ 32.5	73	△ 89.1	493	570.0	1,113	131.4
1株当たり当期 (四半期)純利益	27.98 円		19.15 円		2.91 円		20.58 円		46.44 円	

(連結)

3期ぶりの増収、増益であります。

##### 1-2. 四半期毎の業績(連結)

科目	23年3月期 第1四半期 平成22年3月21日から 平成22年6月20日まで		23年3月期 第2四半期 平成22年6月21日から 平成22年9月20日まで	
	金額	前期比	金額	前期比
売上高	百万円 5,953	% △ 0.7	百万円 6,859	% 7.2
営業利益	288	232.7	669	32.2
経常利益	293	269.0	649	28.5
四半期純利益	115	—	377	279.4

##### 2-1. セグメント別売上高の実績と予想(連結)

セグメント	21年3月期		22年3月期		22年3月期 第2四半期		23年3月期 第2四半期		23年3月期予想	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
電材事業	百万円 24,022	% △ 9.8	百万円 21,281	% △ 11.4	百万円 10,362	% △ 15.1	百万円 10,526	% 1.6	百万円 21,731	% 2.1
(電線管類及 び附属品)	(12,060)	(△ 8.4)	(10,746)	(△ 10.9)	(5,220)	(△ 15.4)	(5,330)	(2.1)	(11,178)	(4.0)
(配線ボックス 類)	(3,379)	(△ 10.7)	(2,965)	(△ 12.2)	(1,453)	(△ 16.6)	(1,490)	(2.6)	(3,054)	(3.0)
(スイッチ類)	(3,966)	(△ 9.7)	(3,542)	(△ 10.7)	(1,675)	(△ 16.6)	(1,680)	(0.3)	(3,381)	(△ 4.5)
(その他の電 材)	(4,616)	(△ 12.8)	(4,026)	(△ 12.8)	(2,012)	(△ 11.9)	(2,024)	(0.6)	(4,117)	(2.3)
管材事業	3,206	△ 18.7	2,703	△ 15.7	1,399	△ 18.1	1,287	△ 8.0	3,012	11.4
その他の事業	1,594	14.8	1,538	△ 3.5	632	△ 21.2	998	57.8	1,482	△ 3.6
計	28,824	△ 9.8	25,523	△ 11.5	12,395	△ 15.8	12,813	3.4	26,227	2.8

平成 23年3月期 第2四半期 決算短信資料

2-2. 四半期毎のセグメント別売上高の実績(連結)

セグメント	23年3月期 第1四半期 平成22年3月21日から 平成22年6月20日まで		23年3月期 第2四半期 平成22年6月21日から 平成22年9月20日まで	
	金額	前期比	金額	前期比
	百万円	%	百万円	%
電材事業	4,854	△ 2.7	5,672	5.6
(電線管類及び 附属品)	(2,469)	(△ 2.1)	(2,861)	(6.1)
(配線ボックス 類)	(709)	(1.2)	(780)	(3.8)
(スイッチ類)	(732)	(△ 6.4)	(948)	(6.2)
(その他の電 材)	(943)	(△ 4.2)	(1,081)	(5.1)
管材事業	639	△ 10.3	648	△ 5.6
その他の事業	459	57.7	538	58.0
計	5,953	△ 0.7	6,859	7.2

3. 設備投資

(連結)	実績	(23年3月期 第2四半期)	323 百万円
(連結)	予想	(23年3月期)	900 百万円

4. 減価償却

(連結)	実績	(23年3月期 第2四半期)	887 百万円
(連結)	予想	(23年3月期)	1752 百万円

以上